第67回一般質問一覧表

31．3．25

順位	氏　　名	項　　目	要　　旨	答弁
1	村岡栄紀	全国トップクラスの学力実現に向けて	①平成30年４月の全国学力・学習状況調査において、これまでに直面していた課題に対する成果は出せたのか。	部長
			②児童一人ひとりの弱点を補強しつつ、長所を伸ばす学習指導が必要であると考える。現在行っている学習スタイルは、相反するものであると考えるが。	
			③将来的に多様な人材を育てていくためには、教育の目的を「標準化」から「多様化」にシフトさせるべきであると考えるが。	
			④学力向上に向けた様々な事業に取り組んできたようであるが、ＩＣＴ機器の活用等によって授業等はどのように改善されたのか。	
			⑤「生きる力」の基礎を育み、全国トップクラスの学力を実現させるための基盤づくりとして、就学前からしっかりとした方向性をもって、保育・教育をしていくことが不可欠であると考えるが。就学前教育・保育の質の向上推進委員会の責務と併せて問う。	
			⑥大学入試制度改編等の大きな教育の改革についてどのように捉え、またどのように対応していこうとしているのか。	
			⑦従来の知識習得を中心とした学習では、ＡＩの時代に大量の失業者を生むといったことも懸念されるが、どのように改善を図っていくつもりか。	
			⑧「読書会」といった取組を行っている地域が全国にはある。読解力や論理力を向上させるための学習方法の工夫・改善を期待するが考えを問う。	教育長
			⑨学習指導要領に掲げる学力の向上を目指すうえで、ＲＳＴ（リーディングスキルテスト）等の導入を提案するがどのように考えるか。	
			⑩個性や多様性を重視した教育を目指すべきであると考えるが、市長の考えを問う。	市長

順位	氏　　名	項　　目	要　　旨	答弁
2	東野敏弘	西脇市の不登校問題・ひきこもり対策の現状と課題	市内８小学校・４中学校の不登校の実態と近年の傾向 （不登校の児童・生徒数の推移と近年の傾向を問う。）	部長
			不登校児童・生徒への各学校の取組と市教育委員会の指導内容と、併せて、はればれ教室との連携を問う。 （不登校問題に対する研修会の開催とともに、スクールカウンセラーやソーシャルワーカーの配置等の取組とともに、はればれ教室との連携を問う。）	
			不登校問題の取組の成果と課題 （小学校では、この間の取組で不登校児童は減少気味である。中学校では、不登校生徒は横ばいの状態である。不登校問題への取組の今後の課題を問う。）	教育長
			中学校卒業後もひきこもり状態にある市内の若者の実態 （中学校卒業後も引き続きひきこもり状態にある市内の若者や不登校による高校中退者への働きかけが重要であると考える。 現在、どのような働きかけや取組を行っているかを問う。）	部長
			中学卒業後もひきこもり状態の若者に対する取組について （中学・高校との連携や青少年センターの充実により、中学卒業後ひきこもり状態の若者を減らしていくことが必要だと考える。教育長の見解を聞く。）	教育長
3	浅田康子	子どもの心と体をどう守るか「西脇市の虐待について」	市内の虐待の実態を問う （全国の児童虐待の件数と西脇市の実態、虐待の要因をどう分析しているのか）	部長
			早期発見、早期対応について （早期発見のために、どのような手段を講じているのか問う）	
			学校園・地域の役割とは （情報の提供、共有はできているのか。市としての啓発等の取組を問う）	
			児童相談所との連携は （県の役割と連携の現状はどうなっているのか。虐待があった場合、明石市から来て対応できるのか）	

順位	氏　　名	項　　目	要　　旨	答弁
			現状を踏まえた体制のあり方について （虐待は命に関わることである。即座に対応できる体制の整備を検討すべきではないか。市長の考えを聞く）	市長
4	坂部武美	西脇公園野球場整備について	硬式野球対応の整備を （硬式野球ができる球場整備で野球のまちのアピールを）	市長
		企業振興支援拠点の整備について	企業振興支援拠点の整備を （中小企業・小規模企業振興条例を生かすための支援拠点整備を）	市長
5	寺北建樹	国民健康保険税の「均等割」（18歳以下）の減額・免除について	国民健康保険の現状について ・加入世帯数 ・加入者数（うち18歳以下の人数） ・滞納世帯数 ・短期被保険者証交付世帯数 ・資格証明書交付世帯数	市長
			全国知事会の要望書「１兆円の公費負担増」をどう思うか？	
			31年度に引き続き32年度も引き上げざるを得ないとなれば、基金の充当を考えるべきと思うがどうか？	
			子育て支援策として、一般財源を投入して「均等割」の減額・免除を提案するが、いかがか！	
6	村井正信	主要地方道西脇篠山線整備促進期成同盟会の機能強化を	24年度以降29年度までは６千円が予算化されていたが、決算では執行されなかった。期成同盟会の現状はどうなっているのか。	部長
			期成同盟会の目的は何か。	
			篠山方面からの観光客の流入促進が必要と考えるが、そのためには主要地方道西脇篠山線の有効利用が大切である。そこで期成同盟会が重要な意味を持ってくる。市としては期成同盟会をどのように考えているのか。	市長
			西脇市でも「主要地方道」のメリットを活かすために、期成同盟会の充実が必要と考える。 現在活動がないと思われる期成同盟会をまず少しずつ機能させていくことが必要と考えるが、市長の考えを聞く。	

順位	氏　　名	項　　目	要　　旨	答弁
7	村井公平	少子化対策について 学校学習環境規模適正化推進について	西脇市における子ども減少の現状認識について （６年後、12年後の児童生徒数の予測について） （現状での少子化スピードは想定内か想定外か）	教育長
			規模適正化推進作業スケジュールについて （今後の推進作業の手順スケジュールはどのようになるのか）	部長
			学校学習環境のソフト、ハード併せた取組方針、取組計画について （どのような推進方針、推進計画で進めるのか） （推進計画の目標年次について）	市長
		住宅行政（適正な市営住宅の管理）について	公共施設管理計画の住宅戸数は （立地適正化計画の住居誘導区域での市営住宅建設の考えは）	部長
			用途廃止住宅の廃止計画について （廃止を決定している住宅の廃止作業について）	
			住宅適正化の目標年次について （適正化目標達成年次とスケジュールについて）	市長
8	中川正則	30年７月豪雨による浸水地区の対策について	30年７月の水害規模と浸水被害について （この度の災害と、これまでに被った浸水被害を比較して、実測降雨量に違いはあったのか）	部長
			黒田庄町田高、前坂では過去から多くの浸水被害を被っているが、これまで講じた浸水対策について （高田井町三和地区では沖田井堰、黒田庄町福地地区では総合治水対策が行われているが、黒田庄町田高、前坂での浸水対策を問う） ※参考 「想定最大規模の降雨による洪水浸水想定図」が県から公表されている。河川増水の度に、内水による家屋の浸水被害が発生している。	

順位	氏　　名	項　　目	要　　旨	答弁
			田高は現在、公共下水道区域ではなく農業集落排水区域であるが、公共下水道での浸水対策は可能か （過去の浸水対策に対する要望は補助がなく、地元負担が多額なために計画すらされていないのが実情）	市長
		森林整備事業と有害鳥獣駆除事業	①　民有の人工林の整備について （市内の山林で人工林が占める面積は） （民有の人口林整備にどのように活用していくのか） （バッファゾーンや混交林整備は補助対象になるのか）	部長
			②-１　有害鳥獣による被害について （イノシシ・シカ等による農作物被害の状況は） （人工林等造林植栽に関する被害は） （狩猟（ワナ・銃）免許保持者の数、平均年齢） （年間の捕獲数と県内の個体数の変化について）	部長
			②-２　外来種小動物の駆除と対策について （畑作物への被害状況は） （小さな箱ワナも狩猟免許は必要なのか）	
			③　上記について課題がある場合その対策を聞く	市長
9	近藤文博	西脇市観光交流推進ビジョンについて	平成28年度から３か年の進捗状況 （５つの成果目標と６つの基本戦略の進捗状況は？）	部長
			2025年開催の大阪・関西万博をこのビジョンに取り入れてはどうか？ （このビジョンの計画期間は平成37年（2025万博）まで。2025年5月3日～11月3日まで185日間の万博会場への2,800万人（うち海外300～350万人）の想定来場者を西脇に誘導する方策は検討できないか？（市長の想いは？））	市長
			特にターゲットを外国観光客に絞って検討した場合 （インバウンドへの対応策はこれからの課題としても取り組む方策を検討すべきでは？）	

順位	氏　　名	項　　目	要　　旨	答弁
		西脇ファッション都市構想について	西脇ファッション都市構想の一環として織布工程で発生する残糸の再利用システムの構築について （再利用システムの概要説明とこのシステムが播州織の競争力強化にどのように寄与するのか？）	市長
			西脇ファッション都市構想が業界紙の繊研新聞社の第５回繊研天然繊維特別賞に西脇市と播州織産地が選ばれたことについて （受賞は、どこが大きく評価されたのか？ 評価された点は今後も継続的に維持し、更なる展開はどのように考えているか？）	